

科目名 古典B

普通科・理数科必修  
3年通期 2単位  
(普通科文系は3単位)

◎古文・漢文を読む能力を養う。

目標 ◎さまざまな古典を読むことにより、ものの見方・感じ方・考え方を広げる。

◎古典についての理解や関心を深めることにより、人生を豊かにする態度を育てる。

位置 ・さまざまな古文・漢文の読解をとおして、日本の言語文化に親しむ態度を育てる。

づけ ・ものの見方・感じ方・考え方を広げて、人生の豊かさにつなげる。

■使用する教材

- ・教科書 古典B「古文編」改訂版(筑摩書房)  
古典B「漢文編」改訂版(筑摩書房)
- ・古文単語 330 改訂版 (いいずな書店)
- ・完全マスター古典文法 (第一学習社)
- ・漢文必携四訂版 (桐原書店)
- ・新版六訂 新訂総合国語便覧 (第一学習社)
- ・古典 共通テスト対策完答 24 (尚文出版)
- ・大学入試国語対策 知識問題演習 (桐原書店)
- ・大学入学共通テスト演習国語 (いいずな書店)

■学習する単元とおおよその時期

- 【4月】漢文 漢詩「桃夭」「飲酒」「送別」
- 【5月】古文 説話「刑部卿敦兼の北の方」(『古今著聞集』)
- 【6月】漢文 思想「孔子・老子・荘子・韓非子・墨子」
- 【7月】古文 日記「嘆きつつ」(『蜻蛉日記』)
- 【8月】漢文 逸話「李広成蹊」(『蒙求』)
- 【9月】古文 日記「夢よりもはかなき世の中を」(和泉式部日記)
- 【10月】漢文 小説「人面桃花」(孟榮)
- 【11・12月】共通テスト演習
- 【1月】記述現代文・古典演習

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

【予習】古文：重要古語と文法を確認する

漢文：音読と句形の確認をする

【授業】古文・漢文：当時の人々の生活やものの見方・感じ方などの時代背景を押さえながら読解する

【復習】古文：文学史の学び、古語や文法などの知識分野の定着

漢文：重要語句の意味や句形などの知識分野の定着

古文・漢文：本文を100字で要約する

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	<p>【古文】助動詞の意味、語の識別、敬語、重要古語について理解し、口語訳を作成できる。文学史を理解している。</p> <p>【漢文】教材の内容を理解し返り点に従って正しい音読ができる。</p>	<p>【古文】場面の展開や登場人物の心情についての的確に理解できる。</p> <p>【漢文】重要句法や再読・返読文字といった事項が理解し、口語訳を作成できる。</p>	<p>【共通】教材の内容に興味や関心を持とうとしている。また、予習や復習に取り組もうとし、音読や指名読みにも積極的に取り組もうとしている。</p>
	上記の内容がおおむね達成できている	上記の内容がおおむね達成できている	上記の内容がおおむね達成できている
	上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	定期考査、古語小テスト	定期考査	授業中の参加態度、課題の提出

